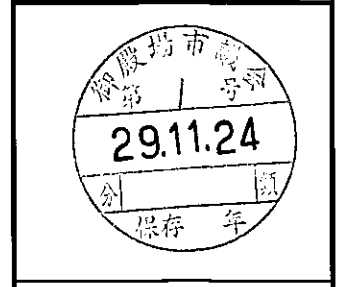


発 言 通 告 書

次のとおり発言の通告をいたします。

平成29年11月24日



御殿場市議会議長 様

御殿場市議会議員 17番 勝間田 幹也

8 時 40 分

発言の種別 代表質問 一般質問 一括質問一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項1 工業用地開発の今後について

具体的内容 当市の都市計画マスタープランでは、土地利用の中で工業流通ゾーンとして、原里地域から富士岡地域に工場などが集積している地域及び夏刈工業用地を位置づけている。夏刈工業用地は全体で64ヘクタールあり、現在その内の約4.8ヘクタールの物件補償調査業務に着手している。今後、残る約59ヘクタールの広大な用地をどのように開発していくのか、この優良工業用地を地域の活性化、雇用の創出に繋がる開発とすべく、以下伺う。

質問

- 1 (仮称)夏刈工業団地の工業用地開発手法等について伺う。
- 2 今後の企業誘致の取り組みについて伺う。
- 3 市内既存企業の事業拡大に繋がる取り組みについて伺う。
- 4 工業用地開発における今後の展望について伺う。

発言の種別 代表質問 一般質問 一括質問一括答弁方式 一問一答方式 ※ 選択制

質問事項2 市街化調整区域における宅地創出の現状と今後について

具体的内容 当市は、人口減少が進む郊外の市街化調整区域に都市計画法の特例を適用し、市が事業主体となり、印野地域に分譲地「星空の郷 御殿場高原・堀金」が整備され、この10月から販売が開始された。販売状況や移住・定住の促進も含め進捗状況と今後の展開について、以下伺う。

質問

- 1 「星空の郷 御殿場高原・堀金」の現状分析と課題について伺う。
- 2 本事業の今後の事業予定について伺う。
- 3 市街化調整区域における宅地創出の今後の事業展開について伺う。